



負けたことを悔いない

長崎明誠高等学校長 林田 純雄

「描き出せ 限界点の 向こう側」の大会スローガンのもと開かれた、第69回長崎県高等学校総合体育大会は、県下各地で長崎県民に多くの感動を与えてくれました。

本校ではすべての競技の一回戦に弾みをつけたいという考えから、開会式での入場行進をゼロ回戦と位置づけ、「心ひとつ」を合い言葉に111名の大選手団で行進に臨みました。県内で最も多い選手団で、また行進も一糸乱れぬ、見ていて美しい立派なものでした。

翌日からの競技でも、本校の選手達はよく頑張ってくれました。

柔道女子が団体で見事10連覇(通算11度目)を達成し、その後の九州大会では、優勝した敬愛高校に準決勝2対1で敗れましたが3位となりました。敗北の悔しさは、来月福島県で開催されるインターハイに繋がるものと思います。県高総体では個人も6階級を制覇、そのうちの3階級で準優勝、2階級では3位に入賞するなど圧倒的な強さを見せてくれました。

ボート男子は残念ながら団体8連覇を逃しましたが、深艸元輝君が男子シングルスカルで優勝し、その後の九州大会でも2位と見事な成績を収めてくれました。

また、本校では久しぶりに、陸上競技で北九州インターハイ出場を果たしました。陸上八種競技の森草吾

君と、円盤投げの川林駿也君です。

森君は北九州大会でも6位入賞を果たしました。二人とも2年生です。他の競技でも今回入賞こそ逃しましたが、本校の選手達は常に全力を出し切り、悔いのない試合をしてくれました。

私は報告会で「優勝するチーム、優勝者以外は必ずやいつか負ける。悔いが残るのは負けることではなく、自分の力を出せないこと、出さないこと。スポーツも人生も同じ。後悔の人生ではなく、常に謙虚な気持ちで反省材料を見つけ、今後の生活に取り組んでほしい」と伝えました。

中学生の皆さんにも、7月末の県中総体を控え練習に励んでいる人や、部活動を引退し、希望進路の実現に向けて学習に励んでいる人がいると思います。

この夏、悔いを残さぬよう全力で取り組んでください。



高総体
NAGASAKI MEISEI
since 1998
たくさんの
ご支援に
感謝!

第69回長崎県高校総体

長崎明誠高校の主な結果

陸上競技 八種競技 森 2位
円盤投げ 川林 6位

ボート 男子 ダブルスカル 3位
男子 シングルスカル 深艸1位
女子 ダブルスカル 2位
女子 シングルスカル 2位

柔道女子 女子団体 優勝(10連覇)
個人 坂口1位 松葉2位
大島1位 古里3位
大幸1位 山口2位
井石1位
辻1位
山本1位 河野2位
川内3位

陸上競技 北九州大会 八種競技 森 6位入賞

ボート 九州大会 男子シングルスカル 深艸 2位
女子団体 3位



7.9 今年も聴こう。吹奏楽部
サマーコンサート!

7月9日(日) 時津町公民館
14時30分開場 15時開演
3部構成でお送りする、吹奏楽部の爽やかコンサートです。ぜひ!

さわやかに
奏でる夏
吹奏楽部
7.9
入場無料

7.25 中学生の皆さん必見!
今年もすごいことになっていて
オープンスクール

7月25日 本校で実施
毎年夏休みに実施している、中学生を対象にしたオープンスクール。今年もやりますよ。

今年度は体験できる授業数を倍増! 明誠独自の総合学科系授業、芸スポ系授業をみんなに体験してもらいます! もちろん従来の授業も体験し、高校の授業を楽しんでください。参加希望の人は中学校の担任の先生に問い合わせてください。

7.25 2017
総合学科
長崎県立長崎明誠高等学校
オープンスクール
申込受付中! 詳しくは担任の先生へ
長崎県立長崎明誠高等学校